

環境教育研究会

日本マクロエンジニアリング学会 (JAMES) の環境教育研究会ではソーラークッカーの普及活動は総合的な環境教育プログラムと考えています。さらにその普及により、食の確保だけではなく、省エネや地球環境劣化を食い止める影響をもたらすであろうと考えています。

ソーラークッカーの解説・製作

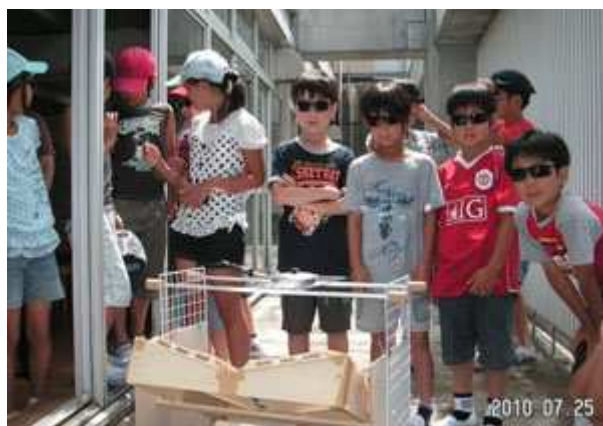
今年の活動の一つは 7 月 26 日 (月) 大田区立久が原小学校の「夏ドキドキ教室」での「ソーラークッカーで省エネを体験しよう」です (6 回目)、もう一つは 8 月 6 日 (金) の (財) 東京都公園協会「緑と水の市民カレッジ」の「太陽のめぐみでクッキングしよう! ソーラークッカー料理しよう」(3 回目) 於: 日比谷公園です。

ソーラークッカープログラムは子供を含め市民を対象とした講座です。まず工作用紙 (銀) 1 枚で製作可能なテルケス型の小型ソーラークッカーを教室で各自 1 台工作し、その後、天気が良ければマルチミラーソーラークッカー、パラボラ型ソーラークッカー、そして熱箱型のソーラークッカーで、目玉焼き、ホットケーキ、ポップコーンなどを調理するというものです。その中で、集光や断熱などのソーラークッキング原理や効果の理解を促します。作ったソーラークッカーは持ち帰って調理に活用します。

なお、日比谷公園の分は下の URL に掲載されています。



久が原小学校「夏やすみドキドキ学校」の「ソーラークッカーで省エネ体験」での講義風景 7 月 26 日



同上 100 面ソ-ラ-クッカーで目玉焼き



同上 目玉焼き実験成功



「ソーラークッカーで料理しよう」8月6日於日比谷公園ソーラークッカー工作教室



同

上 100 面マルチミラー型とテルケス型ソーラークッカー展示

http://www.tokyo-park.or.jp/college/course/detail_rep/report_dt000055.html